

6) Please describe a time, place, or situation that makes you reminiscent of Japan or Japanese people and culture in your daily life. (日常、日本を連想する状況)

回答：

When I am in Japanese restaurant. / When I see Sanrio characters. / When we eat sushi. / When I am in a crowded subway. / When I am receiving shiatsu massage. / When I am watching Iron Chef. etc.

<考察>

やはり普段の生活の中では食に関する体験が多いようである。ホームステイ先のお母さんから聞くところによると「料理の鉄人」が全米で大人気なのだそうだ。日本食に対するアメリカの興味関心の強さの一端が伺える。指圧などがアメリカで広まりつつあるというのも興味深い。この質問に対する回答はあまり多くなく半数程度であったが、我々が日々の生活の中で「アメリカ的」なものを意識せずにいるのと同じように、「日本的」なものがアメリカ社会に違和感なくとけ込んでいる、あるいは受け入れられているということの証左といえるかもしれない。

(3) アンケートを終えて

アンケートを事前にアメリカに郵送する関係で、調査項目等についての議論が足りないこともあり、今回の結果は日米相互のイメージ比較をするに十分なものであったとは言い難い。また設問もまぎらわしくこちらの意図が十分に伝わらなかった部分もある。がしかし、アメリカ人が日本と日本人をどのように評価しているか、その一端が垣間見ることができたことは非常に有意義であったといえる。また生徒に授業でこれらのデータについて簡単に話をしたところ「テレビで見たりすることは知ってるけど実際にどう思われているかがわかってよかった。でももっとよく日本や日本人のことを知ってほしい」との意見が聞かれた。今後これらの情報を授業の中で生徒にフィードバックし、「アメリカ人の持つ日本人のイメージ」と実際の日本との差、またより正しく日本を知ってもらうための自国理解の重要性など、生徒のより深い米国理解のために、今回得られたデータ、そして私自身が今回の研修で得た経験を有効に活用していきたい。

(青山 浩幸)

言葉の中にみる日本

~ A Field Survey of Japanese Words in the English Language ~ 日本語句アンケートより ~

語句の調査とその分析

このアンケートは、事前に郵送でお願いしたり、ホームステイ先の人や、教会に来ていた人に協力していただいて実施した。アンケートで用いた単語は Merriam Webster's Collegiate Dictionary (第10版) より検索した日本語起源の単語 124 個で、プリントされた単語の中で知っている単語を丸で囲ってもらう形式で尋ねた。対象者は、10代から70代までのアメリカ国籍を持つ 35 人 (10代 1名、20代 8名、30代 6名、40代 6名、50代 5名、60代 5名、70代 2名、年齢不詳 2名) である。

アンケートの結果から、半数近くの人が知っていると言った語句を挙げてみると次のように分類できる。(なお単語の後の%は知っている人の割合)